

令和 8 年度指定管理鳥獣捕獲等事業に係る
写真撮影及び証拠品採取について

(別添 1)

1 写真撮影

(1) 捕獲作業時の集合写真

捕獲作業日及び従事人数を確認できるように標示板等を活用して、集合写真を撮影し、作業日誌に添付する。

【集合写真のイメージ】



【掲示板記載例（ホワイトボード・黒板・紙等）】

捕獲従事日	令和△△年△△月△△日
捕獲従事場所	〇〇市〇〇地区
従事人数	□□人

(2) 捕獲個体写真

捕獲した個体は、以下の①～④の手順により、原則として捕獲現場において撮影する。ただし、安全確保のため、又は当日の天候、地形条件等により捕獲現場での撮影が困難な場合は、捕獲現場以外での撮影も可とする。

①捕獲個体の向き等

- ・捕獲個体を、撮影者から見て足が下向き、頭部が右向きとなるように置き、右横腹が写る状態にする。
- ・同一の場所で、同時に複数頭を捕獲した場合は、個体同士が重ならない程度の間隔を空け、全ての捕獲個体を一箇所に並べる。

②捕獲個体のマーキング

- ・捕獲個体の右側面に、油性のスプレー等で捕獲月日をマーキングする。
(10月1日の場合は「10. 1」)。
- ・捕獲個体が野生動物に捕食されて、マーキングする場所がないときは不要。

③標示板の設置

- ・捕獲年月日、捕獲従事者氏名、捕獲場所(住所(少なくとも大字まで記載)又は鳥獣保護区等位置図のメッシュ番号)を記載した標示板(ホワイトボード、黒板、紙等)を捕獲個体の付近に設置する。
- ・捕獲確認アプリ等で同等の情報を確認できる場合は、設置及び近影の撮影を省略できるものとする。

④写真撮影

- ・複数名で捕獲した場合は、捕獲従事者、捕獲個体、標示板が確認できるように撮影する。
- ・1名で捕獲した場合は、従事者証、捕獲個体、標示板が確認できるように撮影する。
- ・標示板や従事者証の記載内容が確認できない場合は、その近影写真も撮影する。
- ・捕獲個体に、捕獲年月日をマーキングして撮影する。撮影後、マーキング部分にさらに横線等をマーキングして撮影する。(シカに限る)
イノシシの捕獲個体は、捕獲年月日をマーキングして撮影後、マーキング部分にさらに横線等をマーキング及び尾についてもマーキングし写真撮影する。

【証拠写真のイメージ】

＜捕獲個体にマーキングした写真：シカ＞

捕獲従事者、捕獲個体、標示板、マーキング内容が確認できるように撮影



捕獲個体にマーキングした写真を撮影した後に、更にマーキングしてから撮影



【写真のイメージ：イノシシ】※複数名で捕獲した場合



【写真のイメージ：イノシシ】※複数名で捕獲した場合

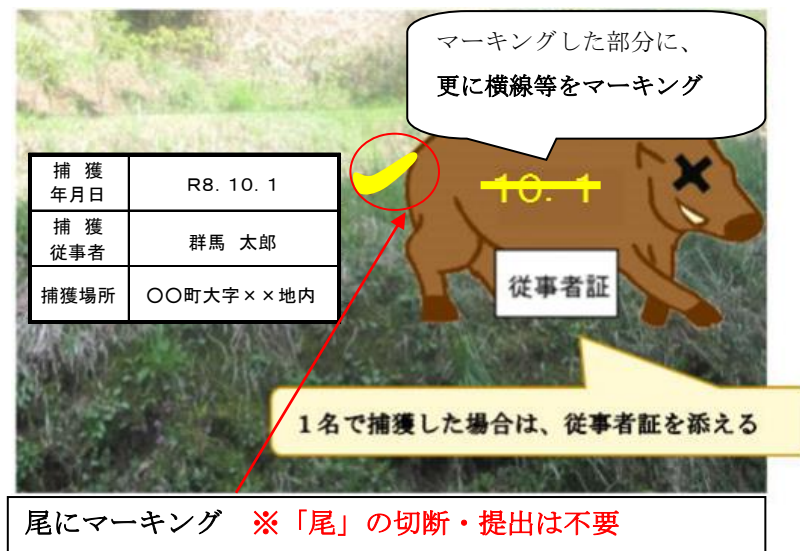


【写真のイメージ：イノシシ】※1名で捕獲した場合



【写真のイメージ：イノシシ】※1名で捕獲した場合

上記のように捕獲個体にマーキングした写真を撮影した後に、更にマーキングしてから撮影



尾にマーキング ※「尾」の切断・提出は不要

【標示板の記載例】

捕獲年月日	R8. 10. 1
捕獲従事者	群馬 太郎
捕獲場所	〇〇町大字 × × 地内

2 証拠品採取

上記 1 により写真を撮影した後に、捕獲した証拠品として、シカのみ尾を採取する。

イノシシ捕獲確認は「尾」等の切断と提出は不要とする。

捕獲時に、獣に捕食されて尾が欠落していた場合は、その状況を証明できる写真を撮影の上、両耳を採取するものとする。

証拠品の採取は、尾（両耳）の付け根付近から行う。

採取した証拠品は冷凍保存し、当該月分をまとめて、翌月 15 日までに提出する。

指定管理鳥獣捕獲等事業による捕獲個体の試料採取等について

1 目的

捕獲個体から試料を採取し、自然史博物館にて解剖することにより、ニホンジカの発育状況や繁殖状況等を把握し、より効果的なニホンジカ対策の検討や本事業の効果の検証を行う。

2 捕獲個体の試料の採取及び送付の手順

① 5月末までに捕獲したすべてのメス個体から、試料として以下の部位の採取を行う。

- ・頭骨
- ・子宮、卵巣（胎児がいる場合は、胎児も含む）
- ・第1胃内容物若しくは胃まるごと

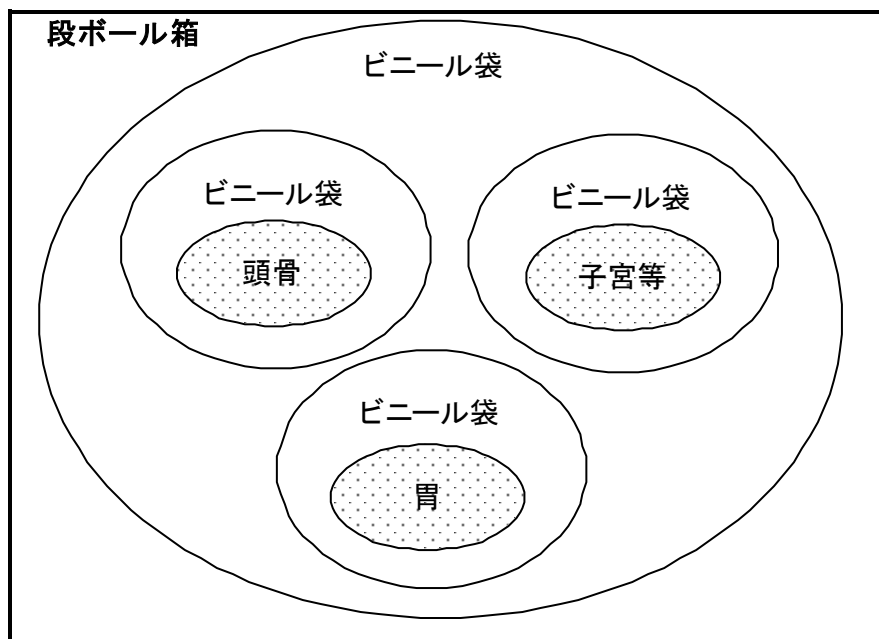
②採取した部位ごとに、適当な大きさや厚さのビニール袋等に袋詰めを行い、それぞれのビニール袋に個体番号を黒の油性マジック等で明瞭に記載した後、冷凍庫内で保管する。

③冷凍されたら、冷凍状態のまま、3つの試料を個体ごとにまとめて、個体番号を黒のマジック等で明瞭に記載した大きなビニール袋に袋詰めを行い、適当な大きさの段ボール箱に入れて（下記イメージ図参照）、自然史博物館野生動物担当の姉崎学芸員あて冷凍宅配便で送付する。

※必ず冷凍状態のまま、冷凍宅配便で送付する。また、血液の漏れがないようにしっかりと密閉のうえ、梱包する。

※宅配料金については、受託者の負担とする。

【イメージ図】



上記梱包方法は一例です。下記2点を守ってもらえれば、他の梱包方法でも可とします。

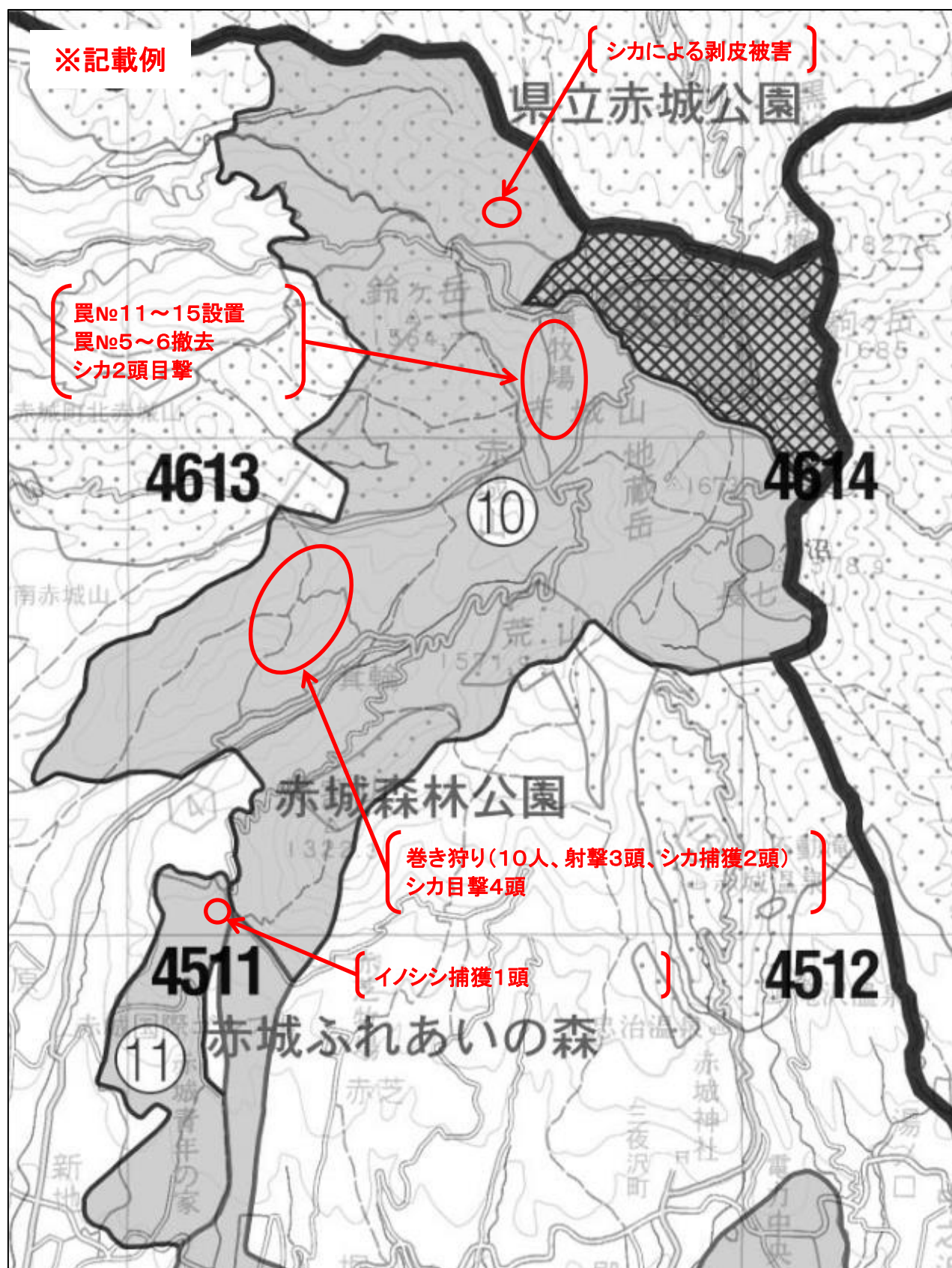
- ①どの個体の試料か明記すること。（個体記録用紙の同梱など）
- ②臭いや液漏れ防止のため、冷凍状態で送付（搬入）すること。

※上記以外に直接搬入することも可能。その場合は姉崎学芸員と要調整。

※裏面地図に、罟の設置・撤去・移設位置、錯誤捕獲位置、目撃位置等について記載のこと。
 ※捕獲個体の位置は個体記録用紙に記載のこと。
 ※様式中の項目が記録されれば、別様式でも可。

※罾の設置・撤去・移設位置、錯誤捕獲位置、目撃位置等について記載のこと
(出来るだけメッシュをまたがないように記載すること)

※捕獲個体の位置は個体票に記載のこと



赤城地区・捕獲シカ個体記録用紙

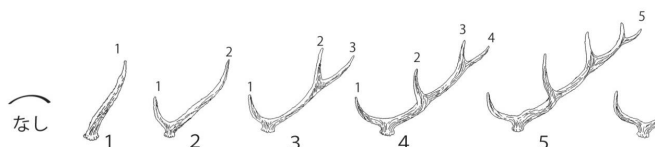
- 1 個体番号 _____
- 2 捕獲年月日 令和 年 月 日 (時 分)
- 3 捕獲者 (所属) _____ (氏名) _____
- 4 捕獲方法 銃器 ・ くくりワナ ・ その他()
- 5 捕獲場所 _____

※捕獲位置を裏面の地図に×印で記入して下さい。

- 6 性別 オス ・ メス ・ 不明

①オスの場合、角の状態に○をつけてください。

②メスの場合、乳の分泌について該当する方に○をつけてください。



分泌あり ・ 分泌なし

- 7 齢級 幼獣 ・ 成獣 ・ 不明

捕獲個体の前歯の状態により、該当するものに○をつけてください。



▲全て乳歯(0-1歳)



▲永久歯混(1-2歳)



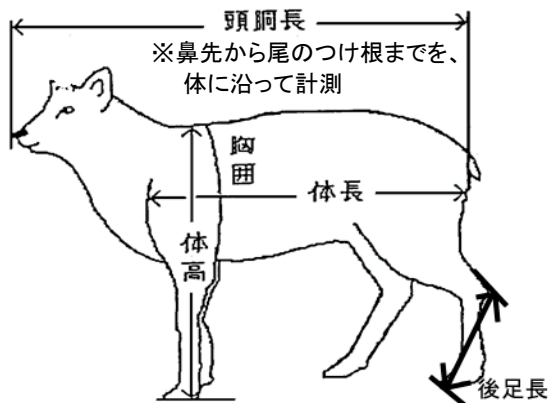
▲全て永久歯(2歳以上)

8 計測結果

頭胴長 _____ cm

後足長 _____ cm

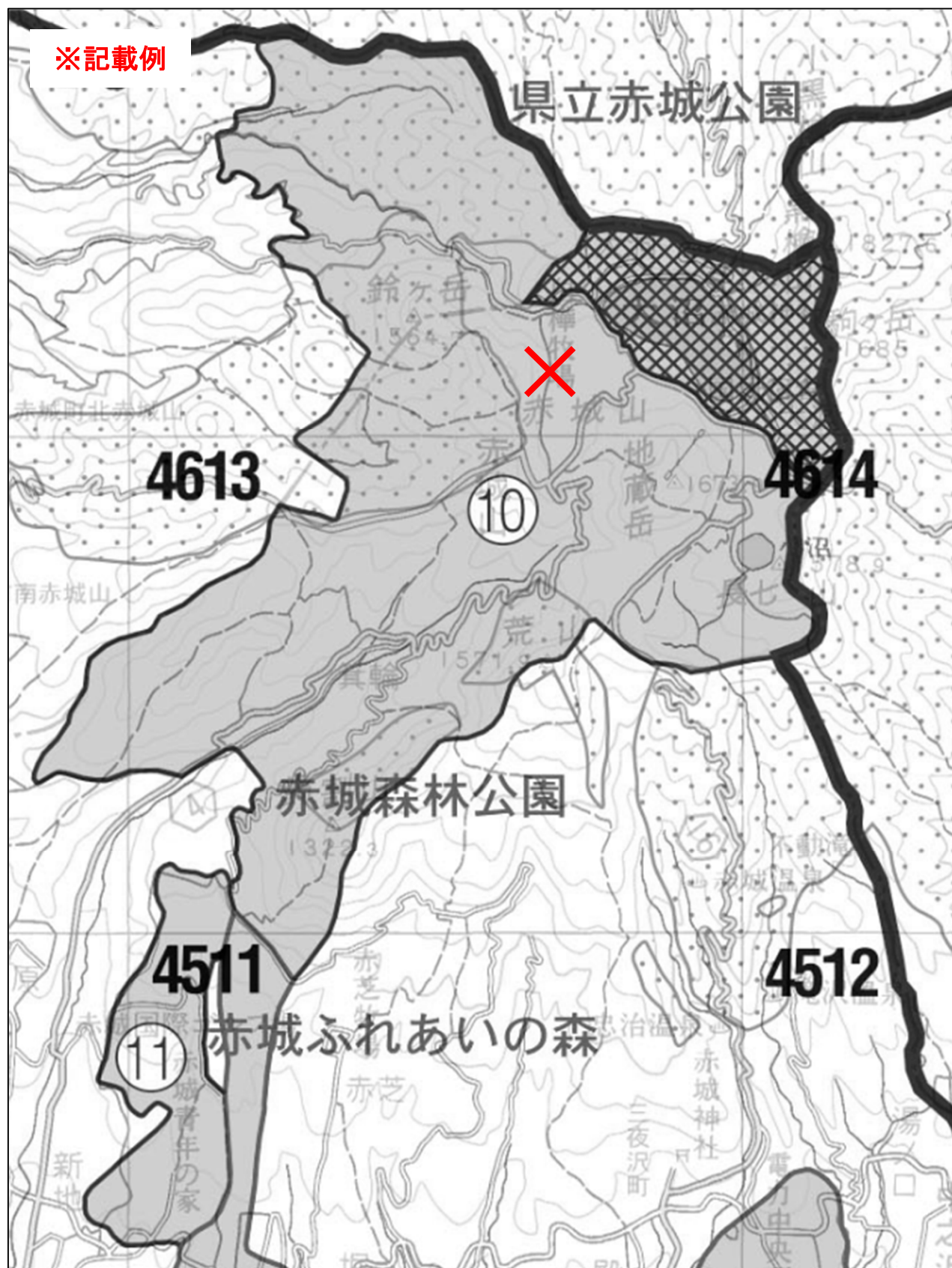
体 重 _____ kg
(実測 ・ 推定)



※5月末までに捕獲したメス個体については、下記により試料を採取し、送付してください。(直接搬入する場合は、事前に送付先へ連絡してください。)

採取部位	①頭骨(詳細な年齢査定に利用) ②子宮、卵巣、胎児(繁殖状況の調査に利用) ③胃(食性の調査に利用)
梱包方法	①～③を、それぞれ別々にビニール袋に入れて密封し、黒のマジック等で個体番号を表示。それを個体ごとにまとめて更に一つの大きなビニール袋(前述のように個体番号記載のこと)に入れて密封し、適当な段ボール箱に入れて、下記により送付してください。
送付方法	冷凍宅急便で、品目は必ず「食品」と記載してください。
送付先	群馬県立自然史博物館 学芸係 姉崎あて 〒370-2345 富岡市上黒岩1674-1 TEL:0274-60-1200 FAX:0274-60-1250

※シカの捕獲位置を × で記載してください



赤城地区・捕獲イノシシ個体記録用紙

- 1 個体番号 _____
- 2 捕獲年月日 令和 年 月 日 (時 分)
- 3 捕獲者 (所属) _____ (氏名) _____
- 4 捕獲方法 銃器 ・ くくりワナ ・ その他(_____)
- 5 捕獲場所 _____

※捕獲位置を裏面の地図に×印で記入して下さい。

- 6 性別 オス ・ メス ・ 不明
- メスの場合、乳の分泌について該当する方に○をつけてください。
- 分泌あり ・ 分泌なし

- 7 齢級 幼獣 ・ 成獣 ・ 不明

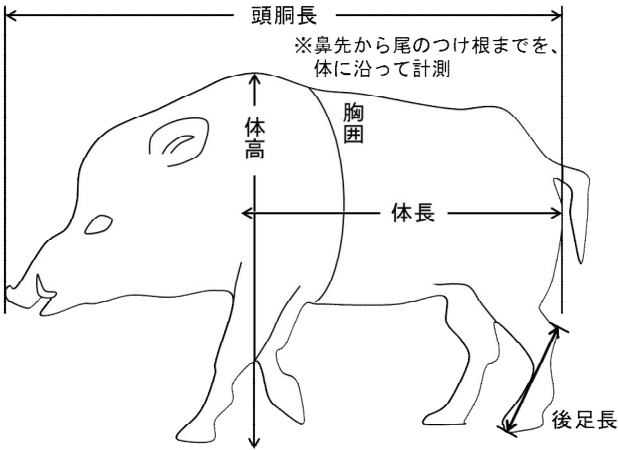
8 計測結果

頭胴長 _____ cm

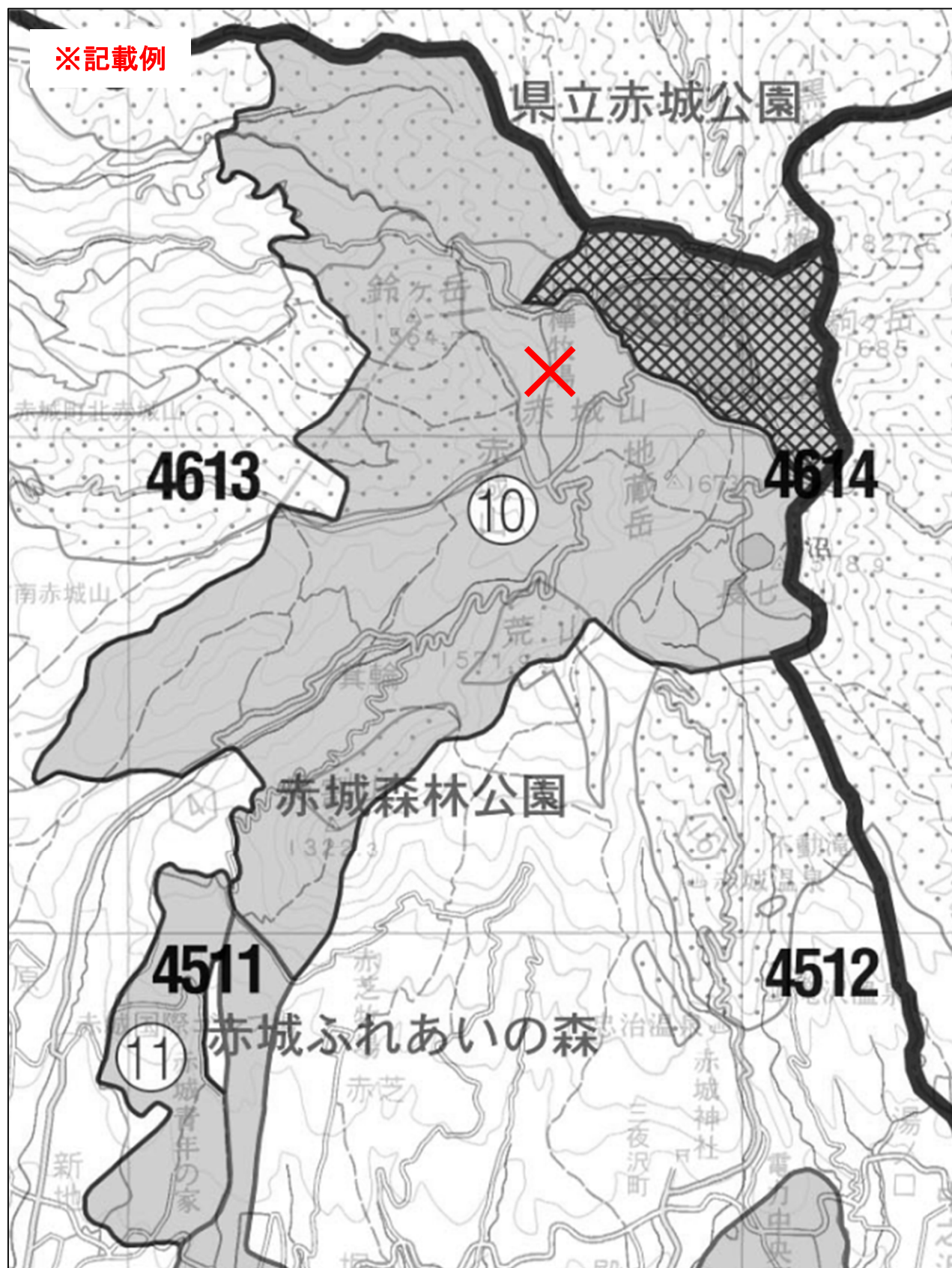
後足長 _____ cm

体 重 _____ kg

(実測 ・ 推定)



※イノシシの捕獲位置を × で記載してください



参考様式第3号 捕獲個体情報一覧表

水色セル=捕獲情報収集システム必須入力

白色セル＝捕獲情報収集システム任意項目

桃色セル=追加項目

[illegible]

錯誤捕獲対応一覧

NO	錯誤捕獲日	錯誤獣種名	錯誤時の状況	対応状況
	一例一			
	R8.10.22	タヌキ	くくりわなにかかっている状態を、わなの見回り時に発見した	放獣
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

【参考様式第5号】

指定管理鳥獣捕獲等事業 実包購入計画一覧表

業 務 名	
受 託 業 者 名	
捕 獲 対 象 鳥 獣	
捕 獲 目 標 頭 数	

＜内訳＞

従 事 者 番 号	捕 獲 従 事 者 氏 名	銃の種類	譲受許可証			無許可譲受票			譲受予定銃弾数計
			非鉛製銃弾 譲受予定	鉛製銃弾 譲受予定	譲受予定 小計	非鉛製銃弾 譲受予定	鉛製銃弾 譲受予定	譲受予定 小計	
1		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
2		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
3		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
4		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
5		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
		ライフル銃			0			0	0
		散弾銃			0			0	0
合計		ライフル銃	0	0	0	0	0	0	0
		散弾銃	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0	0	0

【参考様式第6号】
指定管理鳥獣捕獲等事業 実包管理一覧表

業 務 名	
受 託 業 者 名	
捕 獲 頭 数	

<内訳>

従事者番号	捕獲従事者氏名	譲受許可証										無許可譲受票																				
		許年	月	可日	許番	可号	銃の種類	非鉛製銃弾			鉛製銃弾			残数合計	残弾の処分方針	交付(発行)年	月	日	取番	扱号	銃の種類	非鉛製銃弾			鉛製銃弾			残数合計	残弾の処分方針			
								譲受	使用	残	譲受	使用	残									譲受	使用	残	譲受	使用	残					
1					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
2					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
3					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
4					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
5					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
					ライフル銃			0			0	0									ライフル銃			0			0	0				
						散弾銃			0			0										0	散弾銃			0				0	0	
計					ライフル銃	0	0	0	0	0	0	0										合計	ライフル銃	0	0	0	0	0	0	0		
					散弾銃	0	0	0	0	0	0	0											0	散弾銃	0	0	0	0	0	0		0
					合計	0	0	0	0	0	0	0											0	合計	0	0	0	0	0	0		0

注1 表中の実包の内訳が確認できる書類(譲受許可証、無許可譲受票の写しなど)を添付すること。

参考様式第7号 CPUE値月別一覧表

[illegible]